

## 令和7年度 新潟県公共事業再評価の概要と今後の実施方針（土木部）

## ※再評価実施理由

- ①事業採択後5年間経過した時点で未着工
- ②事業採択後5年(補助事業)または10年間(各種交付金・県単事業)を経過した時点で継続中
- ③事業採択前の準備・計画段階で5年間を経過したもの
- ④再評価実施後5年間を経過した時点で未着工または継続中
- ⑤事業を取り巻く社会経済情勢の変化により再評価が必要

番号	①事業名 ②工区名 ③市町村名	計画概要	進捗状況	採択年度	経過年数	全体事業費 (既投資額) (百万円)	※	新潟県公共事業再評価委員会 新潟県提出(案)			今後の 実施方針
								再評価の概要 (事業実施方針の決定理由)	事業 実施 方針 (案)	委員会 の意見	
1	①防災・安全交付金(道路事業) ②一般県道小揚猿沢線 岩沢工区 ③村上市	L=0.4km W=6.0(11.5)m	進捗率(事業費) 30%	R4	4	410 (121)	⑤	岩沢工区の整備により、幅員狭小の解消を図るとともに、歩行空間の整備を行うことで、車両の円滑な交通の確保および通学児童等の歩行者の安全が確保される。	継続	継続の方針は妥当	継続
2	①社会資本整備総合交付金(道路事業) ②一般国道352号 荒浜改良 ③柏崎市	L=2.3km W=6.5(12.0)m	進捗率(事業費) 70%	H28	10	2,171 (1,521)	②	荒浜改良の整備により、通過交通を転換することで、車両の円滑な交通の確保および通学児童等の歩行者の安全が確保される。	継続	継続の方針は妥当	継続
3	①交通安全対策(通学路緊急対策)(道路事業) ②主要地方道新井柿崎線 沖柳工区 ③上越市	L=0.29km W=6.5(12.0)m 歩道橋1	進捗率(事業費) 60%	R4	4	530 (318)	⑤	沖柳工区の整備により、車道幅と歩行空間が確保され、車両の円滑な交通の確保および歩行者の安全が確保される。	継続	継続の方針は妥当	継続
4	①防災・安全交付金(道路事業) ②一般国道403号 中野坊金改良 ③上越市	L=2.5km W=6.0(8.5)m 橋梁1	進捗率(事業費) 81%	H9	29	3,324 (2,677)	⑤	中野坊金改良の整備により、幅員狭小及び線形不良の解消を図ることで、車両の安全及び円滑な交通が確保される。	継続	継続の方針は妥当	継続
5	①防災・安全交付金(広域河川改修事業) ②二級河川 三面川 ③村上市	河川改修延長 L=30,940m 計画流量 2,400m <sup>3</sup> /s	進捗率(事業費) 55%	S35	66	20,400 (11,142)	④	当該河川は昭和35年度より改修を進めてきたが、対策は未だ不十分であり昭和42年の羽越水害をはじめ、度々浸水被害が発生している。流域は村上市街地を氾濫域としていることから必要性は高く、継続としたい。	継続	継続の方針は妥当	継続

## 令和7年度 新潟県公共事業再評価の概要と今後の実施方針（土木部）

## ※再評価実施理由

- ①事業採択後5年間経過した時点で未着工
- ②事業採択後5年(補助事業)または10年間(各種交付金・県単事業)を経過した時点で継続中
- ③事業採択前の準備・計画段階で5年間を経過したもの
- ④再評価実施後5年間を経過した時点で未着工または継続中
- ⑤事業を取り巻く社会経済情勢の変化により再評価が必要

番号	①事業名 ②工区名 ③市町村名	計画概要	進捗状況	採択年度	経過年数	全体事業費 (既投資額) (百万円)	※	新潟県公共事業再評価委員会 新潟県提出(案)			今後の 実施方針
								再評価の概要 (事業実施方針の決定理由)	事業 実施 方針 (案)	委員会 の意見	
6	①防災・安全交付金(総合流域防災事業) ②一級河川信濃川水系須川 ③長岡市、小千谷市	河川改修延長 L=7,400m 計画流量 110m <sup>3</sup> /s	進捗率(事業費) 68%	S54	47	7,500 (5,073)	④	当該河川は昭和54年度より改修を進めてきたが、昭和53年の水害をはじめ、度々浸水被害が発生している。流域は旧越路町を氾濫域としていることから必要性は高く、完成に向けて継続としたい。	継続	継続の方針は妥当	継続
7	①防災・安全交付金(総合流域防災事業) ②一級河川信濃川水系田川(晒川) ③十日町市	消流雪用水導入 L=660m	進捗率(事業費) 62%	H25	13	1,500 (924)	④	当該河川は平成25年度より豪雪地の消流雪用水を事業地内の河川等に導水する施設の整備を進めてきたが、近年も度重なる豪雪被害を受けており、必要性は高く、完成に向けて継続としたい。	継続	継続の方針は妥当	継続
8	①防災・安全交付金(広域河川改修事業) ②一級河川信濃川水系信濃川 ③津南町	河川改修延長 L=7,090m 計画流量 7,900~8,200m <sup>3</sup> /s	進捗率(事業費) 71%	H29	9	13,788 (9,816)	④	当該河川はこれまでの事業進捗により、改修済み区間については計画規模の流下能力が確保されている。一方、未改修区間は残っており、治水安全度が低いことから、整備を進める必要があり、事業を継続することとしたい。	継続	継続の方針は妥当	継続
9	①河川総合開発事業(胎内川総合開発事業) ②奥胎内ダム、胎内川ダム ③胎内市	奥胎内ダム 本体工事 胎内川ダム 洪水吐増設工事	進捗率(事業費) 80%	H2	36	45,500 (36,383)	④	当該事業は、平成2年度より整備を進め、令和元年度に奥胎内ダムは完成したが、近年多発する超過洪水に対し、胎内川ダムの洪水吐増設を行い、胎内川流域の治水安全度の向上を図る必要があるため、事業を継続としたい。	継続	継続の方針は妥当	継続
10	①大規模特定砂防等事業(通常砂防事業) ②水上沢 ③長岡	砂防堰堤1基 H=10.5m L=40.0m 流木捕捉工 L=29.0m	進捗率(事業費) 28%	R4	4	228 (63)	⑤	土砂災害から保全対象を守る必要性が高いため、事業を継続して実施する。	継続	継続の方針は妥当	継続

## 令和7年度 新潟県公共事業再評価の概要と今後の実施方針（土木部）

## ※再評価実施理由

- ①事業採択後5年間経過した時点で未着工
- ②事業採択後5年(補助事業)または10年間(各種交付金・県単事業)を経過した時点で継続中
- ③事業採択前の準備・計画段階で5年間を経過したもの
- ④再評価実施後5年間を経過した時点で未着工または継続中
- ⑤事業を取り巻く社会経済情勢の変化により再評価が必要

番号	①事業名 ②工区名 ③市町村名	計画概要	進捗状況	採択年度	経過年数	全体事業費 (既投資額) (百万円)	※	新潟県公共事業再評価委員会 新潟県提出(案)			今後の 実施方針
								再評価の概要 (事業実施方針の決定理由)	事業 実施 方針 (案)	委員会 の意見	
11	①大規模特定砂防等事業（通常砂防事業） ②西村川 ③魚沼	砂防堰堤・導流堤 1基 H=5.5m L=62.0m 流木捕捉工	進捗率（事業費） 19%	R3	5	369 (71)	②	土砂災害から保全対象を守る必要性が高いため、事業を継続して実施する。	継続	継続の方針は妥当	継続
12	①大規模特定砂防等事業（通常砂防事業） ②高田入沢 ③南魚沼	砂防堰堤2基 H=6.5m L=59.0m H=6.5m L=62.0m	進捗率（事業費） 70%	H29	9	470 (330)	②	土砂災害から保全対象を守る必要性が高いため、事業を継続して実施する。	継続	継続の方針は妥当	継続
13	①事業間連携砂防等事業（通常砂防事業） ②ガキ沢川 ③上越市	砂防堰堤 1基 H=11.5m L=35.0m	進捗率（事業費） 14%	R4	4	420 (60)	⑤	土砂災害から保全対象を守る必要性が高いため、事業を継続して実施する。	継続	継続の方針は妥当	継続
14	①大規模特定砂防等事業（通常砂防事業） ②万内川 ③妙高	部分透過型砂防堰 堤1基 H=11.5m L=149.0m	進捗率（事業費） 14%	R4	4	650 (94)	⑤	土砂災害から保全対象を守る必要性が高いため、事業を継続して実施する。	継続	継続の方針は妥当	継続
15	①大規模特定砂防等事業（通常砂防事業） ②沢谷川 ③糸魚川	砂防堰堤2基 H=12.0m L=68.0m H=6.0m L=44.0m	進捗率（事業費） 36%	H28	10	634 (231)	②	土砂災害から保全対象を守る必要性が高いため、事業を継続して実施する。	継続	継続の方針は妥当	継続

## 令和7年度 新潟県公共事業再評価の概要と今後の実施方針（土木部）

## ※再評価実施理由

- ①事業採択後5年間経過した時点で未着工
- ②事業採択後5年(補助事業)または10年間(各種交付金・県単事業)を経過した時点で継続中
- ③事業採択前の準備・計画段階で5年間を経過したもの
- ④再評価実施後5年間を経過した時点で未着工または継続中
- ⑤事業を取り巻く社会経済情勢の変化により再評価が必要

番号	①事業名 ②工区名 ③市町村名	計画概要	進捗状況	採択年度	経過年数	全体事業費 (既投資額) (百万円)	※	新潟県公共事業再評価委員会 新潟県提出(案)			今後の 実施方針
								再評価の概要 (事業実施方針の決定理由)	事業 実施 方針 (案)	委員会 の意見	
16	①防災・安全交付金（離島通常砂防事業） ②間切川 ③佐渡	砂防堰堤2基 H=9.5m L=50.0m H=9.0m L=31.0m	進捗率（事業費） 78%	H23	15	1,116 (869)	②	土砂災害から保全対象を守る必要性が高いため、事業を継続して実施する。	継続	継続の方針は妥当	継続
17	①防災・安全交付金（離島通常砂防事業） ②野々田沢 ③佐渡	砂防堰堤2基 H=13.0m L=44.0m H=6.5m L=34.0m	進捗率（事業費） 73%	H25	13	920 (676)	②	土砂災害から保全対象を守る必要性が高いため、事業を継続して実施する。	継続	継続の方針は妥当	継続
18	①事業間連携砂防等事業（地すべり対策事業） ②朝日川地区 ③長岡市	集水井工 横ボ-リング工 水路工 他	進捗率（事業費） 87%	H19	19	1,621 (1405)	④	土砂災害から保全対象を守る必要性が高いため、事業を継続して実施する。	継続	継続の方針は妥当	継続
19	①大規模特定砂防等事業（地すべり対策事業） ②西野俣・木山沢地区 ③長岡市	集水井工 横ボ-リング工 水路工	進捗率（事業費） 19%	R3	5	618 (116)	②	土砂災害から保全対象を守る必要性が高いため、事業を継続して実施する。	継続	継続の方針は妥当	継続
20	①大規模特定砂防等事業（地すべり対策事業） ②武能地区 ③上越市	横ボ-リング工 床固工 抑止杭工 他	進捗率（事業費） 94%	H23	15	270 (253)	④	土砂災害から保全対象を守る必要性が高いため、事業を継続して実施する。	継続	継続の方針は妥当	継続

## 令和7年度 新潟県公共事業再評価の概要と今後の実施方針（土木部）

## ※再評価実施理由

- ①事業採択後5年間経過した時点で未着工
- ②事業採択後5年(補助事業)または10年間(各種交付金・県単事業)を経過した時点で継続中
- ③事業採択前の準備・計画段階で5年間を経過したもの
- ④再評価実施後5年間を経過した時点で未着工または継続中
- ⑤事業を取り巻く社会経済情勢の変化により再評価が必要

番号	①事業名 ②工区名 ③市町村名	計画概要	進捗状況	採択年度	経過年数	全体事業費 (既投資額) (百万円)	※	新潟県公共事業再評価委員会			今後の 実施方針
								新潟県提出(案)			
								再評価の概要 (事業実施方針の決定理由)	事業 実施 方針 (案)	委員会 の意見	
21	①大規模特定砂防等事業（地すべり対策事業） ②野中地区 ③上越市	集水井工 横ボ-リンク工 水路工 他	進捗率（事業費） 73%	H29	9	396 (288)	⑤	土砂災害から保全対象を守る必要性が高いため、事業を継続して実施する。	継続	継続の方針は妥当	継続
22	①大規模特定砂防等事業（地すべり対策事業） ②小黒西山地区 ③上越市	横ボ-リンク工 アソカ工 水路工 他	進捗率（事業費） 48%	R4	4	283 (136)	⑤	土砂災害から保全対象を守る必要性が高いため、事業を継続して実施する。	継続	継続の方針は妥当	継続
23	①大規模特定砂防等事業（地すべり対策事業） ②十官平地区 ③上越市	集水井工 横ボ-リンク工 水路工 他	進捗率（事業費） 61%	H30	8	382 (232)	⑤	土砂災害から保全対象を守る必要性が高いため、事業を継続して実施する。	継続	継続の方針は妥当	継続
24	①大規模特定砂防等事業（地すべり対策事業） ②上の山地区 ③上越市	集水井工 横ボ-リンク工 水路工 他	進捗率（事業費） 66%	H30	8	426 (279)	⑤	土砂災害から保全対象を守る必要性が高いため、事業を継続して実施する。	継続	継続の方針は妥当	継続
25	①大規模特定砂防等事業（地すべり対策事業） ②塚地区 ③糸魚川市	横ボ-リンク工 水路工	進捗率（事業費） 64%	R4	4	177 (113)	⑤	土砂災害から保全対象を守る必要性が高いため、事業を継続して実施する。	継続	継続の方針は妥当	継続

令和7年度 新潟県公共事業再評価の概要と今後の実施方針（土木部）

※再評価実施理由

- ①事業採択後5年間経過した時点で未着工
- ②事業採択後5年(補助事業)または10年間(各種交付金・県単事業)を経過した時点で継続中
- ③事業採択前の準備・計画段階で5年間を経過したもの
- ④再評価実施後5年間を経過した時点で未着工または継続中
- ⑤事業を取り巻く社会経済情勢の変化により再評価が必要

番号	①事業名 ②工区名 ③市町村名	計画概要	進捗状況	採択年度	経過年数	全体事業費 (既投資額) (百万円)	※	新潟県公共事業再評価委員会			今後の実施方針
								新潟県提出(案)			
								再評価の概要 (事業実施方針の決定理由)	事業実施方針 (案)	委員会の意見	
26	①社会資本整備交付金 ②阿賀野川流域下水道(新井郷川処理区) ③新潟市、新発田市、阿賀野市、聖籠町	全体処理能力 84,700m <sup>3</sup> /日 管渠延長 70.8km	進捗率(事業費) 80%	H4	33	92,950 (74,125)	④	水質保全及び生活環境の改善を目的として継続する。	継続	継続の方針は妥当	継続